

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章		復興計画	( 4 )	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる
	3 項	文教施設災害復旧費		第 節			( 1 )	未来の人を育てる
	1 目	公立学校施設災害復旧費		( )			( 1 )	学校教育・社会教育施設等の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P 205	中 事 業	小学校災害復旧費（移転新築事業）				
事業コード		004-101-001-00896	事 業 名	北上小学校移転新築事業（災害復旧事業）				
目的及び事業内容		<p>相川小学校、吉浜小学校及び橋浦小学校を統合して開校した北上小学校を、東日本大震災により被災した相川小学校及び吉浜小学校の災害復旧事業として高台に移転新築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害復旧事業：校舎、屋内運動場、プール、グラウンド等</li> <li>・復興交付金事業：太陽光発電設備（別事業に掲載）</li> </ul>						
取 組 実 績		<p>平成26年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北上小学校建設基本構想検討委員会を設置し、建設基本構想・基本計画を策定。</li> </ul> <p>平成29年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北上小学校移転新築工事設計業務プロポーザル選定委員会を設置し、設計者を選定。</li> <li>・設計業務（校舎、屋内運動場、プール、グラウンド等）</li> <li>・地質調査</li> </ul> <p>平成30年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地質調査、造成工事</li> <li>・建設工事着工</li> </ul>						
成 果		<p>平成30年9月に設計業務が完了し、12月に建設工事の本契約を行った。平成31年3月現在の工事進捗率は予定出来高を上回っており、予定通り進捗している。</p>						
成果に係る評価		<p>設計業務を発注するに当たり、より優れた設計者を選定するためプロポーザル方式を採用したことにより、計画どおり設計業務を遂行することができた。 今後も関係各所と調整を図りながら、令和2年4月供用開始に向け、計画的に事業を推進していく。</p>						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源
	202,483,000		134,282,493		17,824,000			116,458,493

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す	
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費				( 4 )	各種公共施設の復旧と復興	
	2 目	その他公用施設災害復旧費				( 2 )	消防施設等の復旧・再編	
実施計画掲載ページ		P185	中 事 業		消防施設等災害復旧費			
事業コード		002-402-001-00912	事 業 名		消防署所再編整備事業（河北消防署北上出張所）			
目的及び事業内容		津波で全壊し仮復旧している河北消防署北上出張所を、防災集団移転事業で造成するにっこり団地内の高台へ再建し、北上地区の消防力復旧を図る。						
取組実績		<p>地質調査を行った。</p> <p>地質調査概要（北上にっこり地区拠点施設）</p> <p>Φ66 11か所 計172m</p> <p>Φ86 2か所 計 16m</p> <p>標準貫入試験 計172回</p> <p>※北上出張所</p> <p>建物構造 鉄筋コンクリート造 平屋建て</p> <p>延床面積 395.68㎡</p> <p>【主要室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務室</li> <li>・ 消毒室</li> <li>・ 仮眠室</li> <li>・ 車 庫 3台 （ポンプ車、救急車、指揮広報車）</li> </ul>						
成 果		<p>河北消防署北上出張所建設事業の進捗が図られた。</p> <p>なお、主な年次計画は次のとおりである。</p> <p>主な年次計画</p> <p>平成29年度 地質調査</p> <p>平成30年度 実施設計</p> <p>令和元年度 建設工事、工事監理、備品整備、指令システム移設</p> <p>令和2年4月 供用開始予定</p>						
成果に係る評価		<p>震災による庁舎流失により当該地域の消防防災拠点であった河北消防署北上出張所施設を喪失したため、平成25年度に仮設庁舎を建設し、消防防災施設として最低限度の施設で活動を行ってきた。</p> <p>北上地区の災害時における防災・活動拠点として、現仮設庁舎では限界があることから、安全で耐久性が高く、高度情報化に対応可能な施設を整備することが急務であり、地域住民の安心・安全に寄与するため、令和2年中の出張所完成に向け、事業を着実に継続する必要がある。</p>						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	34,576,099		26,892,863					26,892,863

予算科目	11 9 款	災害復旧費 消防費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す	
	4 項 1 目	その他公共施設・公共施設災害復旧費 消防費				( 4 )	各種公共施設の復旧と復興	
	2 6 目	その他公用施設災害復旧費 東日本大震災関係費				( 2 )	消防施設等の復旧・再編	
実施計画掲載ページ		P185	中 事 業		女川消防署雄勝出張所建設事業費 消防施設等災害復旧費			
事業コード		002-402-001-00911	事 業 名		消防署所再編整備事業（女川消防署雄勝出張所）〔復興基金〕			
目的及び事業内容		津波で全壊し仮復旧している女川消防署雄勝出張所を、防災集団移転事業で造成する雄勝中心部の高台へ再建し、雄勝地区の消防力復旧を図る。						
取組実績		<p>平成31年1月31日に建設工事が完了し、平成31年4月1日に運用を開始した。</p> <p>1 所在地： 石巻市雄勝町雄勝字下雄勝12番地40</p> <p>2 敷地面積： 1101.11㎡</p> <p>3 建物面積： 305.71㎡</p> <p>4 延べ面積： 441.22㎡</p> <p>5 構造種目： 鉄骨造2階建</p> <p>6 配置人員： 11人</p> <p>7 配置車両： 消防ポンプ自動車（CD-1型） 1台 救急車（高規格救急車） 1台 広報連絡車 1台</p>						
成 果		<p>女川消防署雄勝出張所建設事業の進捗が図られた。</p> <p>平成29年度 地質調査、実施設計</p> <p>平成30年度 建設工事、工事監理、備品整備、指令システム移設</p> <p>令和元年度 供用開始</p>						
成果に係る評価		<p>震災による被災地区の移転先である伊勢畑地区は、住宅用地や公共施設用地を集約整備され、新築建物の増加が見込まれる。当該地区は石巻市及び女川町中心部から遠隔地にあり災害発生時中心部からの受援体制に時間を要するため事業完了に伴い消防力の充実強化が図られた。</p>						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	313,457,000		286,810,167		69,308,000	160,300,000	11,357,000	45,845,167

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費				( 4 )	多種公共施設の復旧と復興
	2 目	その他公用施設災害復旧費				( 1 )	行政庁舎の復旧整備
実施計画掲載ページ		P183	中 事 業		庁舎災害復旧費(庁舎整備推進室)		
事業コード		002-401-002-00639	事 業 名		荻浜支所整備事業		
目的及び事業内容		荻浜支所は、東日本大震災の津波により大きな被害を被ったことから、防災集団移転事業により造成した高台に荻浜支所と荻浜公民館からなる複合施設として再整備するもの。					
取 組 実 績		<p>建設工事を平成29年度より引き続き施工した。</p> <p>概要</p> <p>敷地面積：2,870.53㎡</p> <p>建物構造：鉄筋コンクリート造一部鉄筋造</p> <p>延床面積：859.00㎡(支所：294.00㎡、公民館：565.00㎡)</p>					
成 果		<p>平成30年8月に完成し、10月供用開始した。</p> <p>なお、主な年次計画は次のとおりである。</p> <p>主な年次計画</p> <p>平成28年度 基本設計・実施設計</p> <p>平成29年度 建設工事</p> <p>平成30年度 建設工事・供用開始</p>					
成果に係る評価		平成30年度の工事を順調に進め、10月に供用を開始することができた。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	129,246,781		129,246,781				129,246,781

予算科目	11 2 款	災害復旧費 総務費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	4 1 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費 総務管理費				( 4 )	各種公共施設の復旧と復興
	2 28 目	その他公用施設災害復旧費 東日本本題震災関係費				( 1 )	行政庁舎の復旧整備
実施計画掲載ページ		P184	中 事 業		庁舎災害復旧費(庁舎整備推進室) 庁舎整備震災関係費		
事業コード		002-401-002-00874	事 業 名		牡鹿総合支所大原出張所災害復旧事業〔復興基金〕		
目的及び事業内容		震災により被災した大原出張所を、災害復旧事業により従前地において再整備するもの。					
取 組 実 績		<p>従前の出張所敷地を津波浸水高以上とするための造成工事を行い、多目的トイレの設置やバリアフリーを取り入れた設計を行い、建設工事に着手し、完成させた。</p> <p>概要</p> <p>敷地面積 281.77㎡</p> <p>建物構造 木造平屋建</p> <p>延床面積 77.76㎡</p>					
成 果		<p>順調に建設工事が進められ、完成させることができ、平成31年4月に供用開始することができた。</p> <p>なお、主な年次計画は次のとおりである。</p> <p>主な年次計画</p> <p>平成29年度 造成工事・基本設計・実施設計</p> <p>平成30年度 造成工事・建設工事</p> <p>令和元年度 供用開始</p>					
成果に係る評価		建築工事を完了し、供用を開始することができた。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	48,179,222		48,179,222			12,844,560	35,334,662

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す	
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費				( 4 )	各種公共施設の復旧と復興	
	2 目	その他公用施設災害復旧費				( 1 )	行政庁舎の復旧整備	
実施計画掲載ページ		P184	中 事 業		庁舎災害復旧費(庁舎整備推進室)			
事業コード		002-401-002-00641	事 業 名		北上総合支所整備事業			
目的及び事業内容		北上総合支所は震災の津波により大きな被害を被ったことから、高台のにつこりサンパークに北上小学校や子ども園などとともに公共施設を集約し、被災前の総合支所と同様に公民館との複合施設として整備するもの。						
取 組 実 績		<p>建設工事へ着手した。</p> <p>施設概要</p> <p>敷地面積 8,564.55㎡</p> <p>建物構造 鉄筋コンクリート造地上2階建・地下1階建</p> <p>延床面積 575.84㎡</p>						
成 果		<p>北上総合支所整備事業の進捗が図られた。</p> <p>なお、主な年次計画は次のとおりである。</p> <p>主な年次計画</p> <p>平成29年度 地質調査・基本設計</p> <p>平成30年度 基本設計・実施設計・建設工事</p> <p>令和元年度 建設工事</p> <p>令和2年度 供用開始</p>						
成果に係る評価		北上につこり地区は、北上地区の拠点エリアになっており、令和2年春の供用開始に向け、建設工事を着実に進める必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	69,300,000		59,074,449					59,074,449

予算科目	11 2 款	災害復旧費 総務費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す	
	4 1 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費 総務管理費				( 4 )	各種公共施設の復旧と復興	
	2 28 目	その他公用施設災害復旧費 東日本大震災関係費				( 1 )	行政庁舎の復旧整備	
実施計画掲載ページ		P184	中 事 業		雄勝総合支所災害復旧費 雄勝総合支所整備震災関係費			
事業コード		002-401-002-00640	事 業 名		雄勝総合支所整備事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容		雄勝総合支所・公民館は震災の津波により大きな被害を被ったことから、伊勢畑地区に防災集団移転促進事業により整備する拠点エリアに総合支所と公民館の複合施設として整備するもの。						
取 組 実 績		<p>雄勝地域街づくり委員会などからの意見を取り入れた基本設計・実施設計を行った。</p> <p>概要</p> <p>敷地面積 2,759.74㎡</p> <p>建物構造 鉄骨造2階建</p> <p>延床面積 1,140.53㎡</p>						
成 果		<p>雄勝総合支所整備事業の進捗が図られた。</p> <p>なお、主な年次計画は次のとおりである。</p> <p>主な年次計画</p> <p>平成29年度 基本設計・実施設計</p> <p>平成30年度 基本設計・実施設計・地質調査</p> <p>令和元年度 基本設計・実施設計・建設工事</p> <p>令和2年度 建設工事</p> <p>令和3年度 供用開始</p>						
成果に係る評価		伊勢畑地区の建設予定地は、雄勝中心部地区の拠点エリアになっており、令和3年度中の供用開始に向け、建設工事を着実に進める必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	8,381,921		5,117,580				4,567,000	550,580

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																															
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費		第 節		( 4 )	各種公共施設の復旧と復興																															
	2 目	その他公用施設災害復旧費		( )		( 2 )	消防施設等の復旧・再編																															
実施計画掲載ページ		P185	中 事 業		消防施設等災害復旧費																																	
事業コード		002-402-002-00403	事 業 名		消防ポンプ置場復旧整備事業																																	
目的及び事業内容		震災により被災した消防団の活動拠点である消防団ポンプ置場を復旧・整備し、地区住民の安全で安心して生活できる環境の確保を図る。																																				
取組実績		<p>震災により被災した消防団の活動拠点である消防団ポンプ置場を新築した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ポンプ置場名称</th> <th>事業内容</th> <th>延床面積</th> <th>詰所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※河北地区団二子班</td> <td>木造2階建て</td> <td>101.02㎡</td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>※雄勝地区団立浜班</td> <td>木造平屋建て</td> <td>28.98㎡</td> <td>無</td> </tr> <tr> <td>雄勝地区団船越班</td> <td>木造平屋建て</td> <td>28.98㎡</td> <td>無</td> </tr> </tbody> </table> <p>※は平成29繰越分</p>						ポンプ置場名称	事業内容	延床面積	詰所	※河北地区団二子班	木造2階建て	101.02㎡	有	※雄勝地区団立浜班	木造平屋建て	28.98㎡	無	雄勝地区団船越班	木造平屋建て	28.98㎡	無															
ポンプ置場名称	事業内容	延床面積	詰所																																			
※河北地区団二子班	木造2階建て	101.02㎡	有																																			
※雄勝地区団立浜班	木造平屋建て	28.98㎡	無																																			
雄勝地区団船越班	木造平屋建て	28.98㎡	無																																			
成 果		<p>被災した消防団ポンプ置場を復旧することにより、当該地区の消防力が強化され、地区住民の安全で安心して生活できる環境の確保が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">予算</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H28</td> <td>H27繰越</td> <td>1棟</td> <td>1棟</td> <td rowspan="2">35.2%</td> </tr> <tr> <td>H28現年</td> <td>16棟</td> <td>5棟</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H29</td> <td>H28繰越</td> <td>11棟</td> <td>11棟</td> <td rowspan="2">88.8%</td> </tr> <tr> <td>H29現年</td> <td>7棟</td> <td>5棟</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H30</td> <td>H29繰越</td> <td>2棟</td> <td>2棟</td> <td rowspan="2">75.0%</td> </tr> <tr> <td>H30現年</td> <td>2棟</td> <td>1棟</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成30年度において4棟の復旧を予定していたが、3棟は年度内に完成し、残り1棟は令和元年度に繰り越した。</p>						区分	予算	成果指標		達成率等	目標値	実績等	H28	H27繰越	1棟	1棟	35.2%	H28現年	16棟	5棟	H29	H28繰越	11棟	11棟	88.8%	H29現年	7棟	5棟	H30	H29繰越	2棟	2棟	75.0%	H30現年	2棟	1棟
区分	予算	成果指標		達成率等																																		
		目標値	実績等																																			
H28	H27繰越	1棟	1棟	35.2%																																		
	H28現年	16棟	5棟																																			
H29	H28繰越	11棟	11棟	88.8%																																		
	H29現年	7棟	5棟																																			
H30	H29繰越	2棟	2棟	75.0%																																		
	H30現年	2棟	1棟																																			
成果に係る評価		被災したポンプ置場について、整備計画が復興状況による計画変更に伴い、復旧必要箇所が49箇所から47箇所となっており、46箇所が復旧し、復旧率は97.8%となっている。平成30年度で復旧率100%を目指していたが、建設予定地の造成等の遅れにより、令和元年度へ1棟が繰越となっており、造成完了後に復旧整備を行い、早期完成に努めている。																																				
(単位：円)																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
	58,461,000	42,869,520	28,578,000				14,291,520																															

予算科目	11 款	災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	( 2 )	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																						
	4 項	その他公共施設・公用施設災害復旧費		第 節		( 4 )	各種公共施設の復旧と復興																						
	2 目	その他公用施設災害復旧費		( )		( 2 )	消防施設等の復旧・再編																						
実施計画掲載ページ		P186	中 事 業		消防施設等災害復旧費																								
事業コード		002-402-002-00405	事 業 名		非常備消防車両整備事業																								
目的及び事業内容		被災した非常備消防車両を復旧整備することにより、消防設備の充実と地域消防力の向上を推進し、地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保を図る。																											
取組実績		<p>消防団車両復旧更新計画に基づき、消防ポンプ自動車1台を整備した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>車種</th> <th>台数</th> <th>配備先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防ポンプ自動車</td> <td>1台</td> <td>牡鹿地区団鮎川班</td> </tr> </tbody> </table>						車種	台数	配備先	消防ポンプ自動車	1台	牡鹿地区団鮎川班																
車種	台数	配備先																											
消防ポンプ自動車	1台	牡鹿地区団鮎川班																											
成 果		<p>非常備消防車両を復旧整備したことにより、消防設備の回復と地域消防力が向上され、地域住民が安全で安心して生活できる環境の確保が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">予算</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>H28現年</td> <td>6台</td> <td>6台</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>H29現年</td> <td>6台</td> <td>6台</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>H30現年</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>						区分	予算	成果指標		達成率等	目標値	実績等	H28	H28現年	6台	6台	100%	H29	H29現年	6台	6台	100%	H30	H30現年	1台	1台	100%
区分	予算	成果指標		達成率等																									
		目標値	実績等																										
H28	H28現年	6台	6台	100%																									
H29	H29現年	6台	6台	100%																									
H30	H30現年	1台	1台	100%																									
成果に係る評価		被災した非常備消防車両について、当初の被災した復旧必要車両数35台のうち、復旧計画の変更等に伴い、復旧必要車両を32台とした。平成29年度までに31台を復旧、平成30年度に残る1台を復旧整備し、事業を完了した。																											
(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																							
	18,360,000	18,360,000	12,240,000				6,120,000																						